

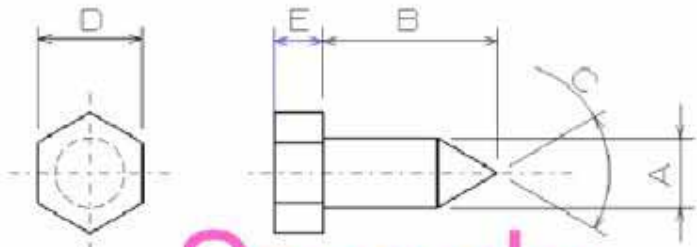
# table&param 練習問題01 作成ファイル名 : table&param-R01.CATPart

## モデルの寸法、パラメータ値

### 内容

1. ソリッドモデルを作成する
2. パラメータを作成する
3. 設計テーブルを作成する

A: ネジ部直径  
 B: ネジ部長さ  
 C: ネジ部角度  
 D: 頭部幅  
 E: 頭部高さ

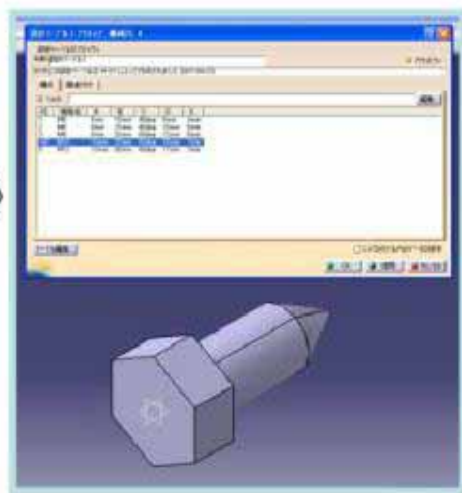


正面図 右側面図

Sample

Microsoft Excel - param-R01TABLE.xls

	A	B	C	D	E	F
1	規格名	A(mm)	B(mm)	C(deg)	D(mm)	E(mm)
2	M5	5	10	45	8	3
3	M6	6	15	45	10	5
4	M8	8	20	60	12	5
5	M10	10	25	60	15	7
6	M12	12	30	60	17	7
7						
8						



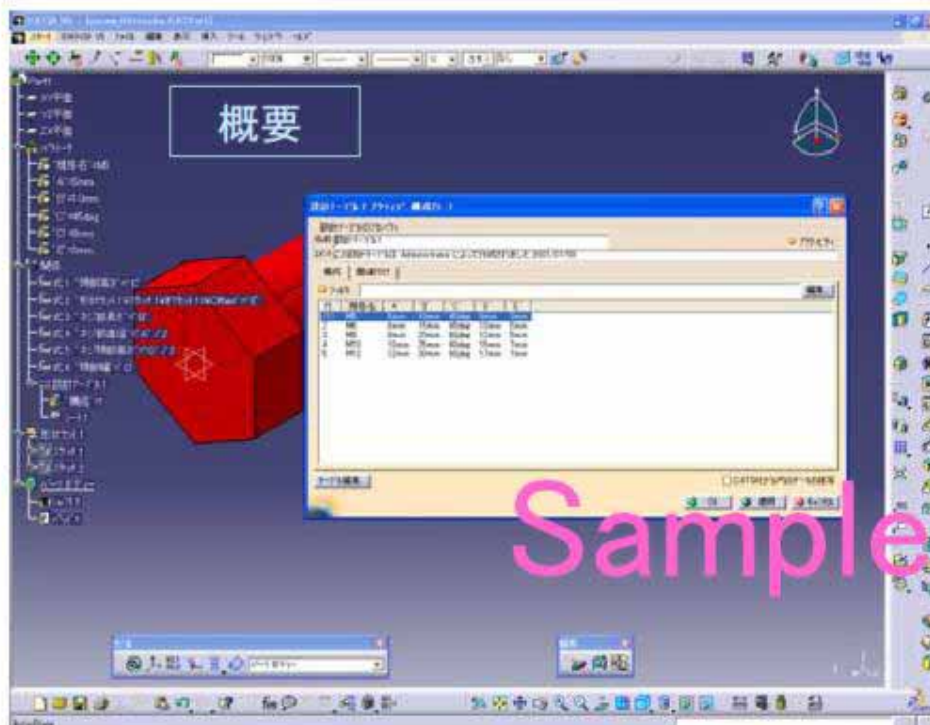
(注)モデル寸法をパラメータ化する

### 使用コマンド

- ・式 (パラメータの作成)
- ・式 (式の入力)
- ・設計テーブル  
(左図はテーブルをEXCELで作成した場合)

## param table&param 練習問題01

\*\*\* ウィンドウ \*\*\*



ツールバー

(ソリッド)

コマンド

\*\*\* 操作手順 \*\*\*

3Dパーツのパラメータを作成し、パラメータ操作による形状変更を行う。  
さらに設計テーブルを作成し、リスト選択による形状変更も行う。

### 3Dパーツの作成

1. スケッチ1、シャフト1の作成  
左図では作業平面を、ZX平面としている
2. スケッチ2、パッド1の作成  
左図では作業平面を、YZ平面としている

### パラメータの作成

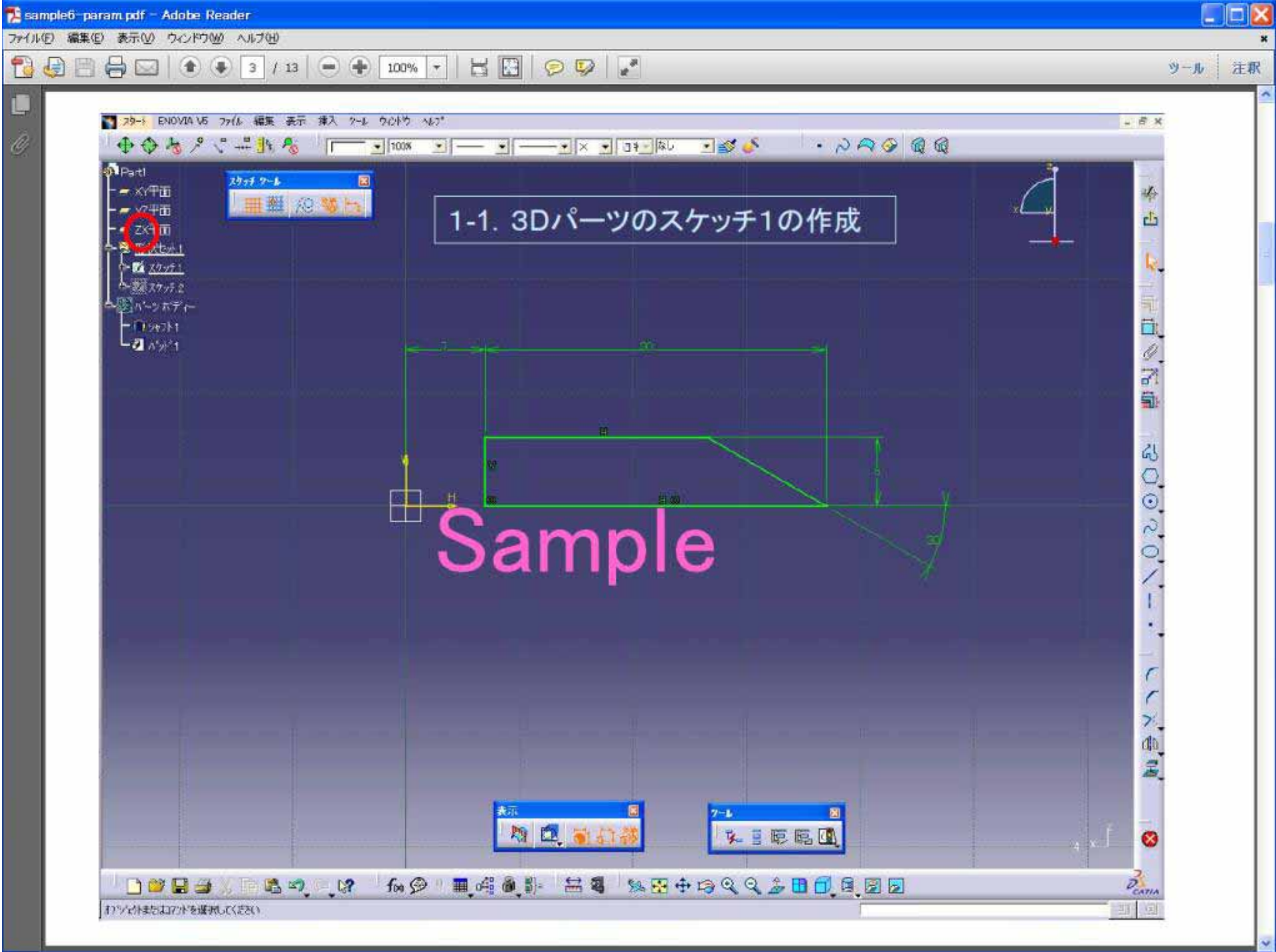
3. パラメータ名称の作成  
(規格名、A、B、C、D、E)
4. 3Dパーツにパラメータを適用

### 設計テーブルの作成

5. Excelを使用して、ベースのテーブルを作成
6. 設計テーブルを作成

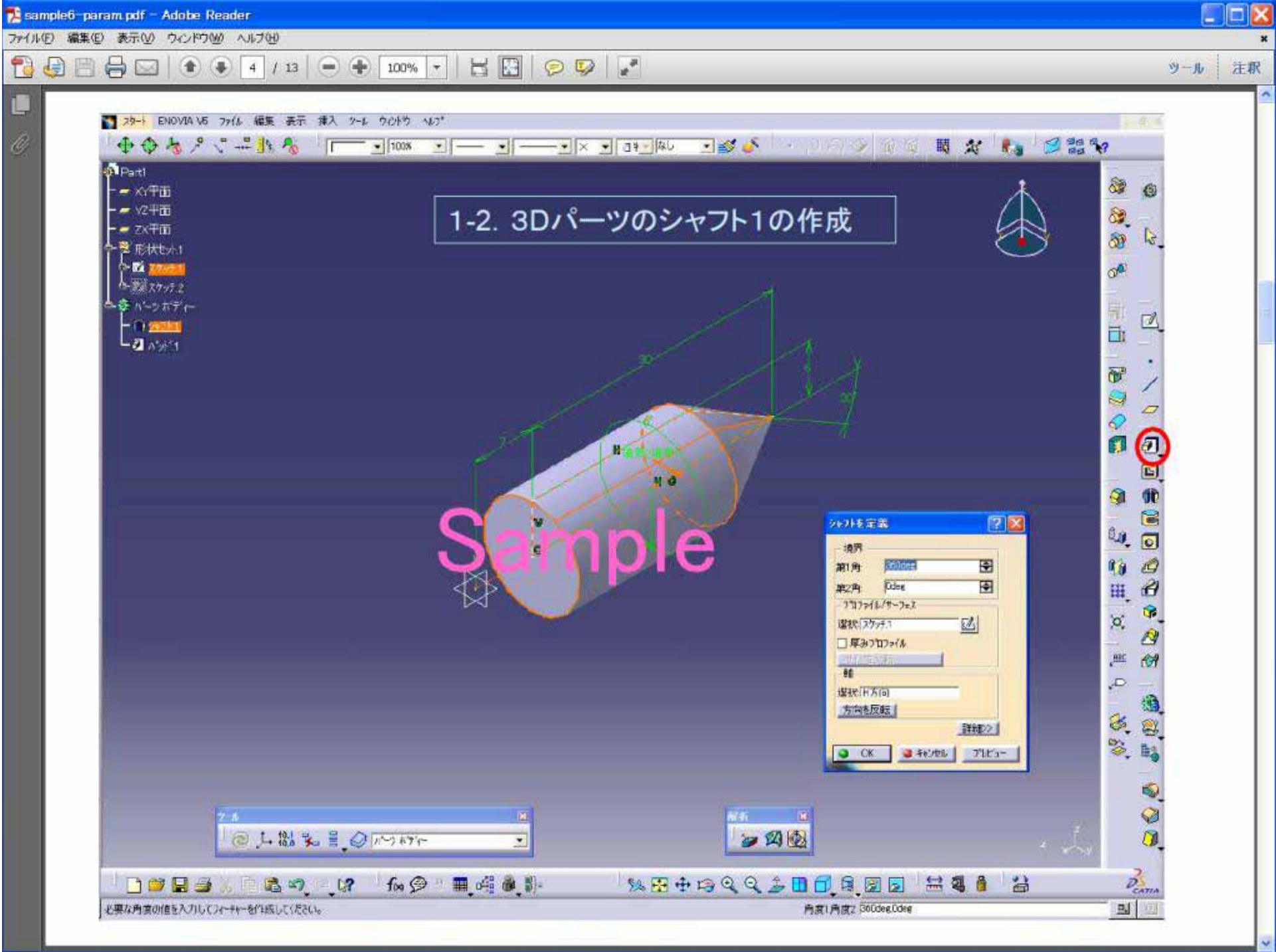
完成

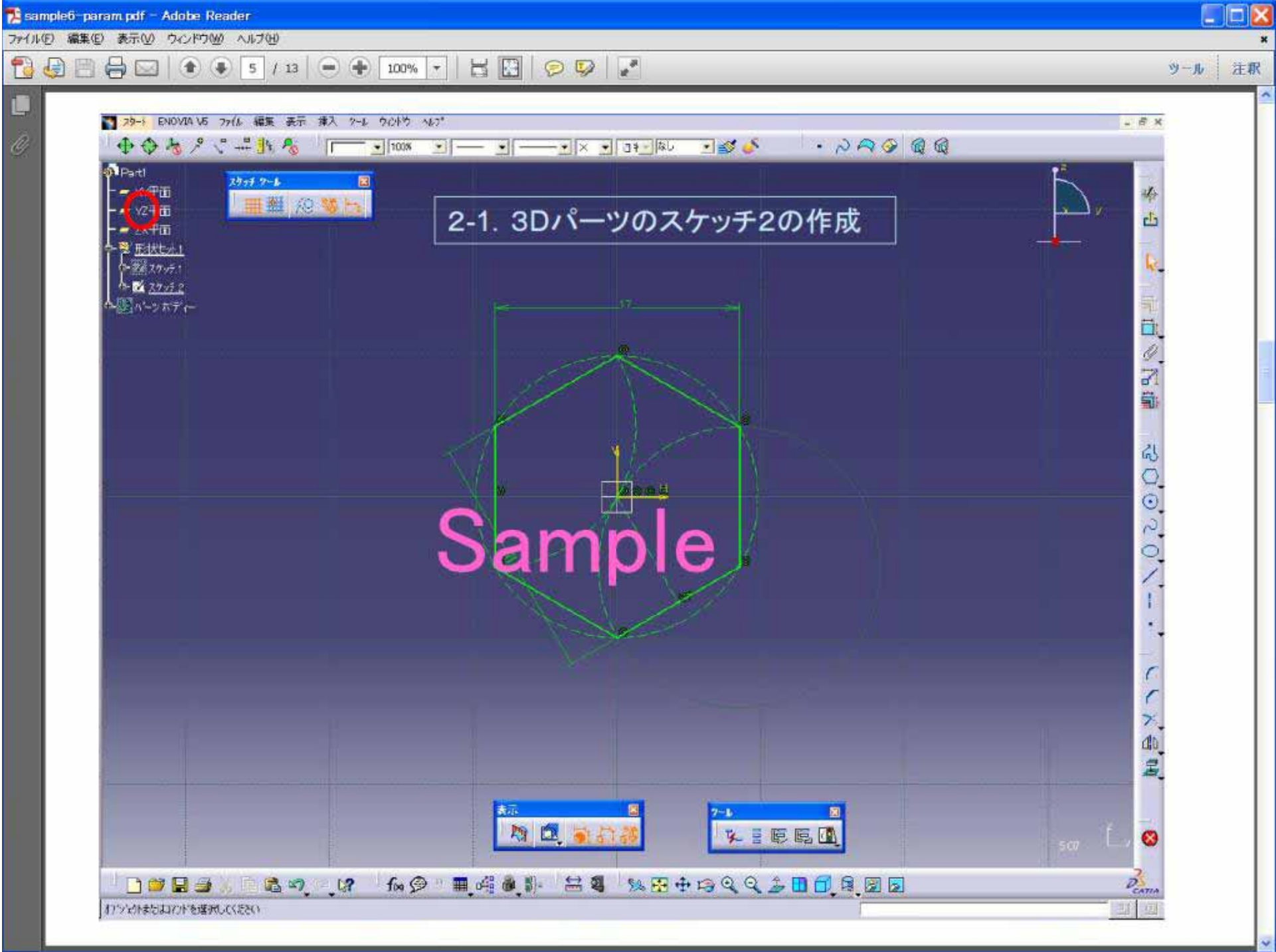
次ページ以降に、操作の詳細を表示する

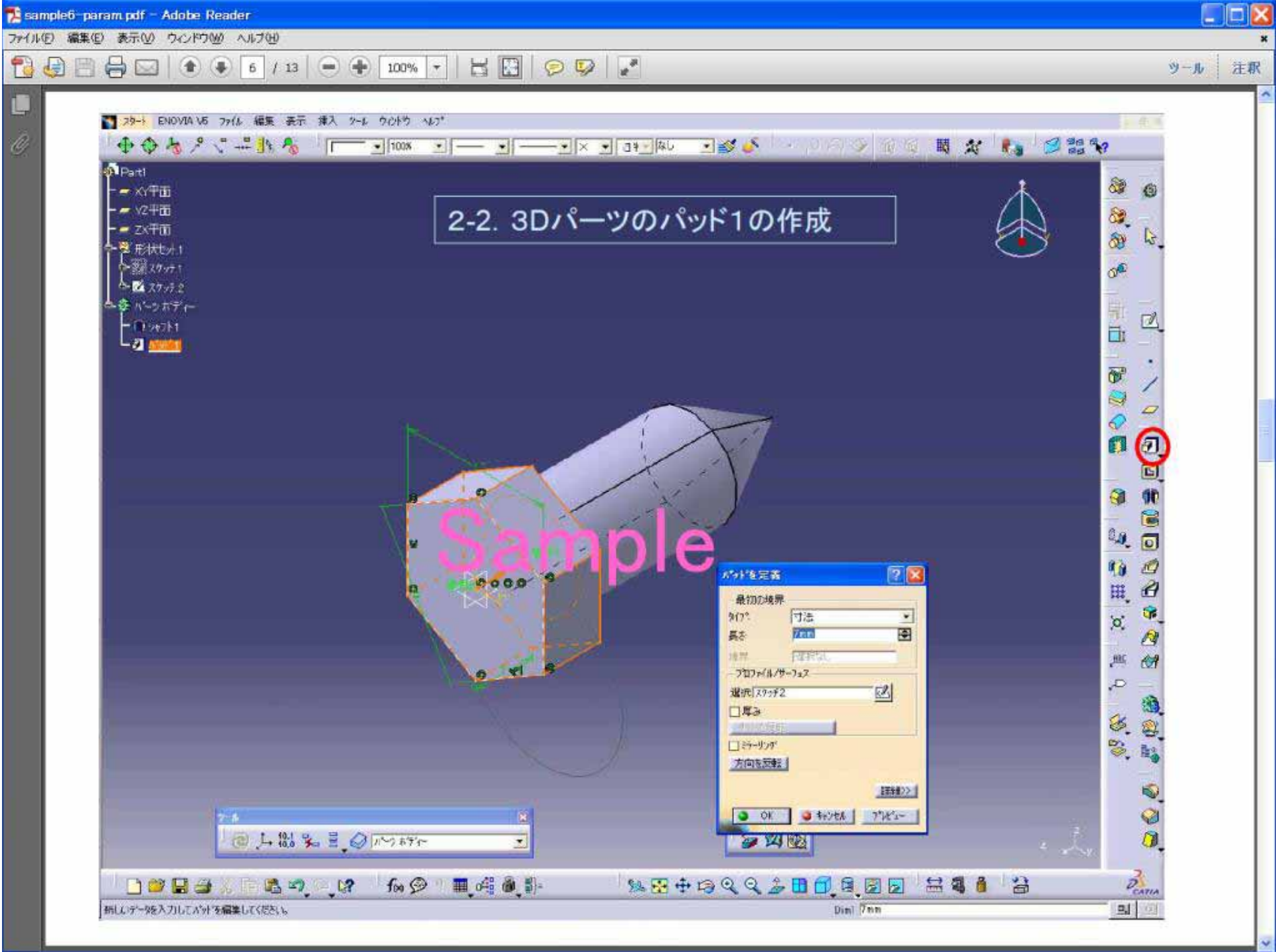


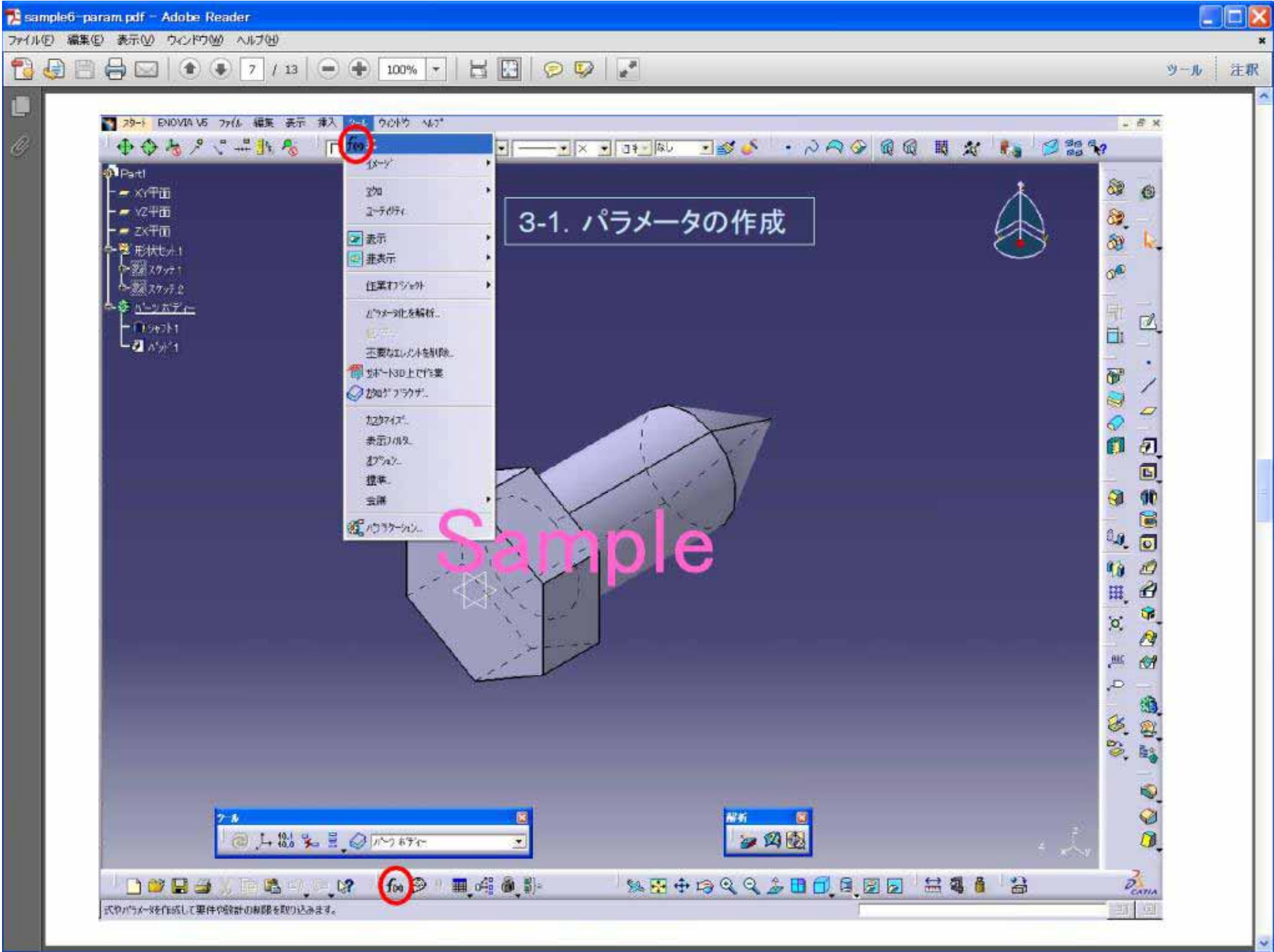
### 1-1. 3Dパーツのスケッチ1の作成

Sample









スタート ENDVIA V5 ファイル 編集 表示 挿入 **FEA** ウィンドウ ヘルプ

Part1  
XY平面  
YZ平面  
ZX平面  
形状セト1  
スキャナ1  
スキャナ2  
ワークスペース  
シフト1  
パッド1

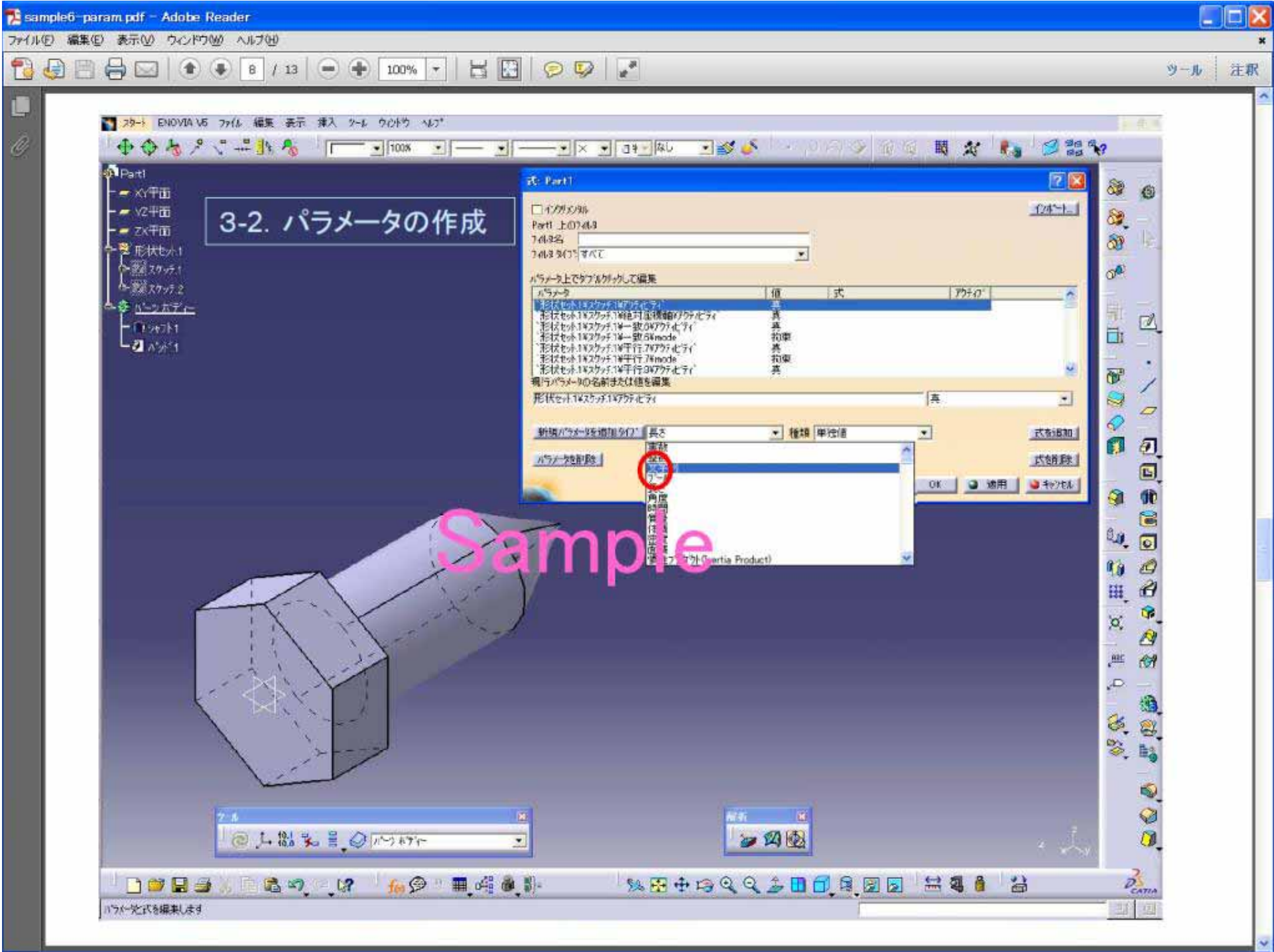
### 3-1. パラメータの作成

FEA  
ダイアログ  
追加  
ユーティリティ  
表示  
非表示  
作業ウィンドウ  
パラメータを解放...  
主要なエレメントを削除  
サポート3D上で作業  
お知らせアラート  
カクタイズ  
表示リセット  
リフレッシュ  
検索  
印刷  
ハウラケーション...

ツール

解析

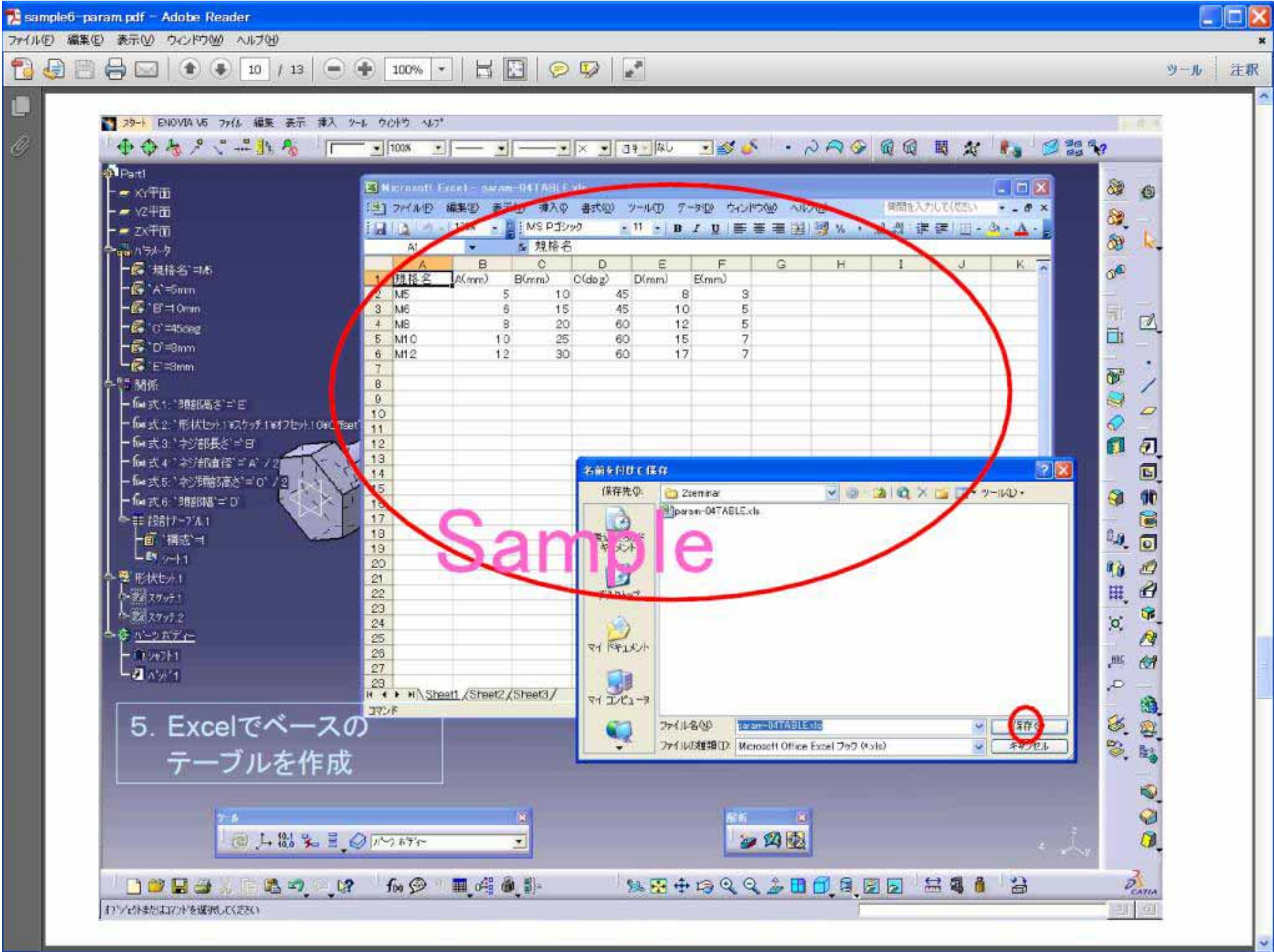
式やパラメータを作成して条件や設計の制約を取り込みます。

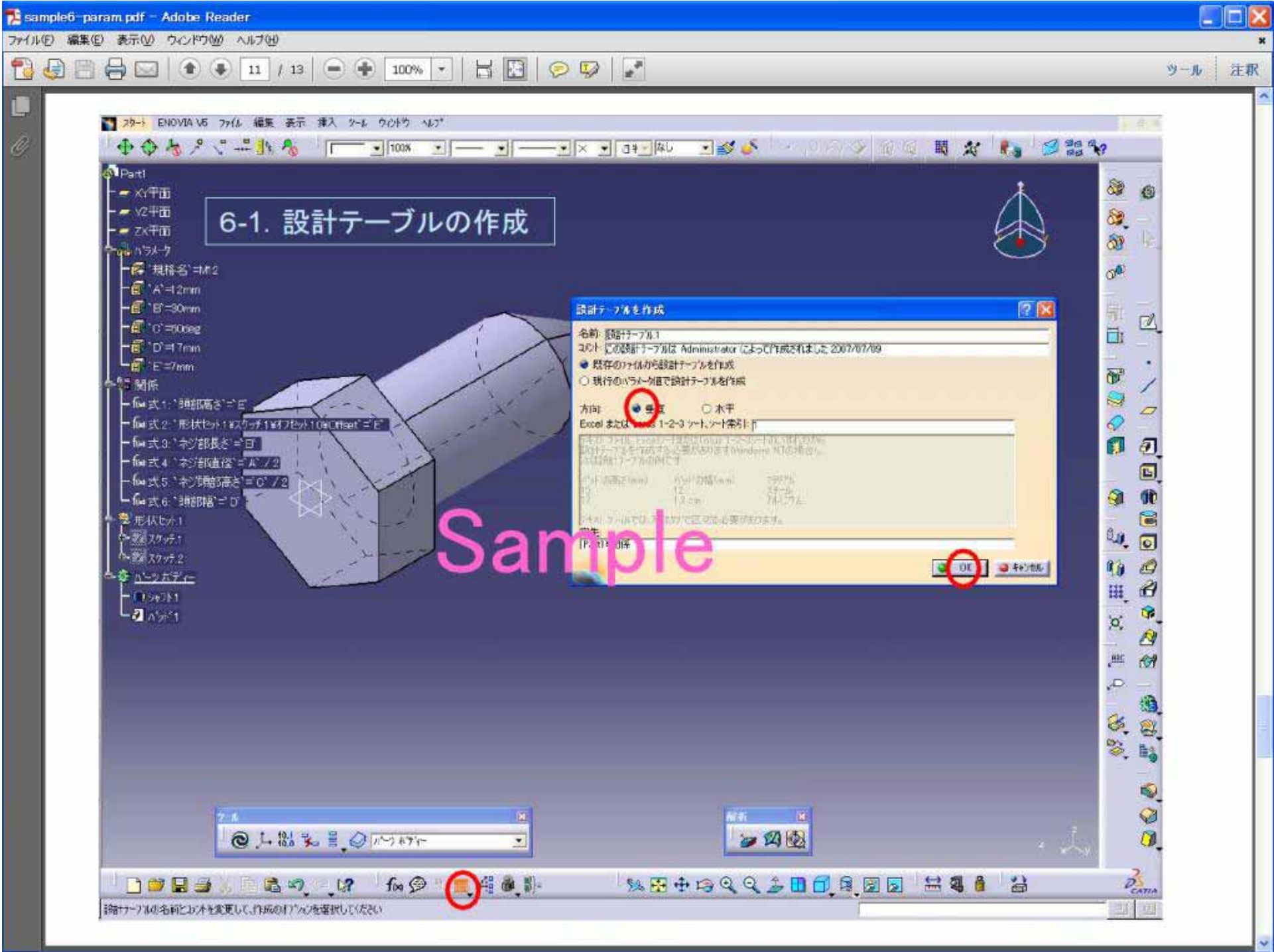






途中省略







途中省略

